

今後の進め方について

1. 今年度の実施フロー（予定）

時期	内容
7月31日（月）	○リスクシナリオ分析
8月7日（月） 15:00～17:00	○第4回検討委員会 今年度の実施内容についての検討
8月7日（月） 17:00～19:00	○ワーキンググループ 実証実験方法の精査等を行う
8月中	○実現可能性調査 鉄道事業者に敷設の実現可能性についてヒアリングを実施
8月末～9月上旬	○実証実験の実施 仮設した大開口及び中開口ホーム柵に対応した敷設パターンについて検証を行う
9月下旬～10月上旬	○第5回検討委員会 実験結果報告及び敷設方法の決定
10月上旬以降	○報告書のとりまとめ

※その他、必要に応じてワーキングを適宜実施する。